

語種順

4年A漢字「連」指導対象漢字語候補検討資料

2025年10月11日

乗木養一

凡例	c	d	e	f	h	q r s
	表記 △表外訓 ×表外字 ●2010年追加漢字	学年配当 ○数字：配当学年 ●数字：小学校で学ばない 音訓 ○小学校学習漢字以外の常用漢字	出現回数 BCCWJ「現代日本語書き言葉均衡コーパス」，2011年に国立国語研究所が公開。 1億430万語のデータを格納 *印 複合語や派生語の回数（もとの単語の回数に，これもふくめる） （＋～）は，異表記の数	意味 表末尾にA，Bなどの区分を記載	語構成 ＝類義のならび ↔ 対義のならび →修飾関係・主述関係 ←補足関係・認定関係 ○あて字など	教科書 無印：現行の2024年版 *印：旧版 赤字：初出本文 青字：巻末付表など 黒字：上学年・他教科，中学・高校教科書

a b	c	d	e	f g	h	i	j	k	l	m	n	o	p q	r	s	t	u	
読み 赤字：基本語イ	表記 (異表記)	学年 配当	出現回数 赤字： 頻出上位 5語	意味 用例 類義・対義 関連の語	語構成 赤字： 並列語	品詞	語種	国字研 プリント 赤字： 該当語	教育基本語イ 赤字：小				幼 児 言 語	教科書			三省堂 例解小学 国語辞典 赤字： 重要語句	常用漢字 表 語例欄 青字： 当該欄の 語
									学習論 理語イ	批判読 み	見言 研	阪本		光村	教出	東書		

一字音読語

1	れん	連		～	A	詩の一連 悪童連		接尾語	漢語								連（詩 の中の まとまり）			
2	れん	連		～	A	国連・民教連		略語	漢語											

字音語素（前接語）

3	れんが	連歌	②	147	A	和歌>	連→歌	名	漢語					×中学3					連歌	
4	れんかん	連関・×聯関	④	466 (+1)	A	≡関連	連＝関	名・自サ変	漢語				中B	中学3					連関	
5	れんき	連記	②	214	A	↔単記	連→記	名・他サ変	漢語					中学2					連記	
6	れんきゅう	連休	①	1012	A	飛び石連休	連→休	名	漢語	連休						*連休	連休		連休	
7	れんけい	連係	③	83	A	連係プレー	連＝係	名・自他サ変	漢語					中学4					連係	

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u
	読み	表記 (異表記)	学年 配当	出現回数	意味	用例 類義・対義 関連の語	語構成	品詞	語種	国字研 プリント	学習論理 語イ	批判読 み	児言 研	阪本	幼 児	光村	教出	東書	三省堂 例解小学 国語辞典	常用漢字 表 語例欄
8	れんけい	連携	○	4014	A	連携をたもつ	連＝携	名・自サ変	漢語			中学3年	中A						連携	
9	れんけつ	連結	④	2260	A	十両連結の電車	連→結	名・自他サ変	漢語				中B	小高2					連結	連結
10	れんけつき	連結器	④④	*91	A			名	漢語										連結器	
11	れんこ	連呼	⑥	123	A		連→呼	名・他サ変	漢語					×中学4					連呼	
12	れんご	連語	②	6	A		連→語	名	漢語										連語	
13	れんこう	連行	②	403	B	強制連行	連→行	名・他サ変	漢語					中学3					連行	
14	れんごう	連合・×聯合	②	4756 (+68)	A"	国際連合	連＝合	名・自他サ変	漢語				小B	小高1					連合	連合
15	れんごうぐん	連合軍	②④	*434 (+2)	A"			名	漢語					×小高3						
16	れんごうこく	連合国	②②	*479 (+4)	A"			名	漢語					×中学4					連合国	
17	れんさ	連鎖	○	1045	A	食物連鎖 負の連鎖	連→鎖	名	漢語			中学3年	中B	中学4		食物連鎖（中学理科）			連鎖	
18	れんさはんのう	連鎖反応	○③⑤	*92	A			名	漢語							連鎖反応核（物理）			連鎖反応	
19	れんざ	連座・連×坐	⑥	56 (+7)	A	≒まきぞえ	連←座	名・自サ変	漢語					中学4						
20	れんさい	連載	○	1455	A	↔読み切り	連→載	名・他サ変	漢語					中学2					連載	
21	れんさく	連作	②	214	A	≒輪作 連作短編小説集	連→作	名・他サ変	漢語					×中学3					連作	
22	れんざん	連山	①	100	A		連→山	名	漢語					×小高3					連山	
23	れんじつ	連日	①	747	A	≒毎日	連→日	名	漢語					▼中学2					連日	連日
24	れんじつれんや	連日連夜	①②	*31	A			名	漢語										連日連夜	
25	れんじゅう	連中	①	～	A"	おはやし連中	連→中	名	漢語										連中	
26	れんしょう	連署	⑥	89	A		連→署	名・他サ変	漢語					中学4		鎌倉幕府の職制（日本史）				
27	れんしょう	連勝	③	606	A	↔連敗	連→勝	名・自サ変	漢語					小高2				連勝	連勝	
28	れんじょう	連声	②(高)	3	A	反応（はんおう→は んのう）	連→声	名	漢語											
29	れんせつ	連接	⑤	53	A	文の連接	連→接	名・自他サ変	漢語				中B							
30	れんせん	連戦	④	216	A	三連戦	連→戦	名・自サ変	漢語					中学4					連戦	

[illegible]

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u
	読み	表記 (異表記)	学年 配当	出現回数	意味	用例 類義・対義 関連の語	語構成	品詞	語種	国字研 プリント	学習論理 語イ	批判読 み	児言 研	阪本	幼 児	光村	教出	東書	三省堂 例解小学 国語辞典	常用漢字 表 語例欄
56	れんようしゅうしょくご	連用修飾語	②⑤②	*6	A	*連体修飾語		名	漢語											
57	れんらく	連絡・×聯絡	○	12075 (+1)	A	緊急連絡網 本四連絡橋	連＝絡	名・自他サ変	漢語				小A	小高I			*連絡		連絡	連絡
58	れんらくせん	連絡船		*81	A			名	漢語										連絡船	
59	れんらくちょう	連絡帳		*61	A			名	漢語											
60	れんりつ	連立・×聯立	①	475 (+0)	A'	連立政権 連立方程式	連→立	名・自サ変	漢語					中学2		連立方程式（中学数学）			連立内閣	

字音語素（後接語）

61	いちれん	一連	①	1968	A	≡ひとつながり 一連の事件	一→連	名	漢語			中学2年	中A				*一連の 行動		一連	
62	かんれん	関連・関×聯	④	11295 (+18)	A	関連事項	関→連	名・自サ変	漢語			中学1年	中A	中学I			関連	*関連	関連	関連
63	こくさいれんごう	国際連合		334	A			名	漢語								*国際連合 *国際連合 児童基金			
64	こくれん	国連	②	3823	A"	国際連合	略語	名	漢語					×小高3			*国連総会		国連	
65	じょうれん	常連	⑤	561	A"	店の常連	常→連	名	漢語					中学4						
66	ふれんぞくせん	不連続線	④④②	10	A	〉前線		名	漢語					×中学2					不連続線	

訓読語

67	つらなる	連なる ・△列なる		537	A	≡つながる ≡連続する 「連なる・連 なった・連なっ て」		自五	和語	山が連なって 見えた				小高I		車が連 なる	山が連 なる	山が連 なる	連なる	連なる
68	つらなり	連なり		125	A	山々の連なり		名	和語					×小高I						
69	つらねる	連ねる ・△列ねる		420	A	軒を連ねる 名を連ねる 書き連ねる 「連ねる・連ね た・連ねて」		他下一	和語					小高I		名前を 連ねる	バスを 連ねる	車を連 ねる	連ねる	連ねる

70	つれる	連れる		9864	B	≒ともなっていく		自下一他	和語	弟を連れて いった				小低1			犬を連 れる	弟を連 れて行 く	連れる	連れる
白い馬が一等だぞ。白い馬ののり手をつれてまいれ。（2年・スーホの白い馬） 出征する前日、お父さんは、ちいちゃん、お兄さん、お母さんをつれて、先祖のはかまいりに行きました。（3年・ちいちゃんのかげおくり） さあ、すぐ藤六を連れてこうか。（4年・木竜うるし） （子ねこを）家に連れて帰りたいという子も出てきたけど、四時間目が終わって見に行くと、消えていたという。（5年・いつか、大切なところ） 今年の冬もなかまを連れて、ぬま地にやってこいよ。（5年・大造じいさんとガン） あしたイサドへ連れていかんぞ。（6年・やまなし）																				
71	ひきつれる	引き連れる	②	*219	B	≒引率する ≒従える	V＋V	他下一	和語					小低2					引き連れる	
72	つれそう	連れ添う	○	*92	B		V（一語化）	自五	和語										連れ添う	
73	つれだす	連れ出す	①	*374	B	≒さそいだす	V＋V	他五	和語					小高3					連れ出す	
74	つれだつ	連れ立つ	①	*115	B	≒いっしょに出かける	V（一語化）	自五	和語					×小低2			家族で 連れ立 つ		連れ立つ	
しばらくすると、また三人ほど人が連れ立って、吉兵衛のうちへ入っていきました。（4年・ごんぎつね）																				
75	つれもどす	連れもどす		*172	B	「連れ戻す」	V＋V	他五	和語								連れも どす			
もう一度川の中に立ちすくんだノリオの体は、不意にまた現れた母ちゃんの手で、川っぶちの砂の上に連れもどされる。（6年・川とノリオ）																				
76	つれ	連れ		～	B	連れの客 子どもづれ		名	和語					小低1					連れ	連れ
77	つれあい	連れ合い	②	*102	B			名	和語										連れ合い	
78	みちづれ	道連れ	②	*142	B	旅は道連れ		名	和語					小低2					道連れ	

o列「阪本一郎の教育基本語イ表」では、「連れ子」(中学4)を選定しているが、現代では不適切な語とみて、本表では、はぶいた。

意味区分

日本語の 意味区分	A	ならびつづく・つなげる	連続・連休・連日・連勝・連さいマンガ・山が連なる
		ふたつ以上のものがつづく，つらなる，つらねる，つぎつぎにならぶ	連結・関連・連絡・連らく帳
		ふたつ以上のものをつなげる，関係させる	
	A'	ふたつ以上のものがならぶ	ピアノの連弾・きょうだい連名の手紙・車を連ねる
	A"	ふたつ以上のもののあつまり	連合・連盟・○○連
	B	つれていく，つれる，あるものにくっついて移動する	連行・連れる・引き連れる・道連れ

音訓

当用漢字音訓表	1948年	レン・つら-なる・つ-れる
当用漢字改定音訓表	1973年	レン・つら-なる・ つら-ねる （追加）・つ-れる
常用漢字表	1981年	レン・つら-なる・つら-ねる・つ-れる

同音の単語

くんれん	訓練	④③
しつれん	失恋	④〇
しれん	試練	④③
れんあい	恋愛	〇④
れんしゅう	練習	③③
れんせい	錬成	〇④
れんにゅう	練乳	③⑥
れんぱい	廉売	〇②

同音の漢字

レン

練

3年配当

筆順

連

字体の構成

字体の構成は明確だが、原義は諸説あり、不詳。

辵（ゆく・すすむ）と、車（くるま）から構成される。

連

（辵部）

構成要素

車……車①・運③・庫③・軫③・輜③・軍④・輪④・輪⑤・揮⑥
辵……道②・通②・遠②・近②・週②・進③・運③・送③・速③
追③・返③・遊③・達④・選④・辺④

本義と訓の意味の近さ

本義		訓
A 切れずにならびつづく	↔	つらなる
引伸義		
B つれていく	↔	つれる

習得状況

「国立国語研究所調査」（東京都の集計）1982年 - 1984年

「連」4年配当漢字／到達度調査時期：小学5年生4月

	音訓	調査問題	調査時期				
			小3年 11月	小5年 4月	小6年 11月	中1年 11月	中3年 11月
読み	レン	連休	36.50	95.5	88.0	99.0	99.0
書き	レン	三日続きの連休	8.0	68.0	57.0	77.0	90.0
読み	つら-なる	連なる	0.5	59.5	58.0	68.0	79.0
書き	つら-なる	高い山が連なる	2.0	32.0	21.0	35.0	41.0
読み	つら-ねる	連ねる	0.0	29.5	26.0	36.5	59.5
書き	つら-ねる	バスを連ねて出発する	0.0	40.0	18.0	45.0	36.0
読み	つ-れる	連れる	6.5	80.5	76.5	84.0	90.0
書き	つ-れる	犬を連れて散歩する	2.0	60.0	42.0	68.0	77.0

（国立国語研究所報告 95『児童・生徒の常用漢字の習得』東京書籍，1988年3月25日）

字体の変転

𠂔 𠂔 連 連 連

金文 秦代隸書 漢代隸書 康熙字典 常用漢字表

「連」は甲骨文にみられず、金文からあらわれる。金文の挙例は人名。

字源諸説

〔説文解字〕員連也。（貫きつらなる。）

〔段玉裁〕人が荷車を引いて歩いている。「つらなりつづく」意に。

〔加藤常賢〕車がのろのろと進行する。人が連続してつなをひいて車を動かすことから「連続」の意に。

〔白川静〕「物を運ぶ」が原義で、「聯」と通じて「つらなる・つらねる・つれる」の意に。

〔藤堂明保〕「いくつも車がつらなって進む」が原義。「聯」と同じ。



[レン]



甲骨文

「連」と「聯」

「連」と「聯」[レン]は、別の字だが、同音[lián]で、さらに意味の一部がかさなることから、通用してつかわれてきた。

「聯」は、甲骨文からみられる。耳と幺(糸のはし)から構成される。耳飾り(葉保民の説)、戦場で打ち取った敵の耳を糸でつらぬく(白川静の説)、ツボなどの道具の耳を結びつける(林義光の説)など諸説あるが、どれも定説になっていない。

原義は「糸(ひも)で密接につながる」「むすびつける」「つなぐ」とみられている。

本義は「つらなる・つらねる・つれる」。「連」の「つらなる・つらねる・つれる」とあい通じる。

そこで古くから「連合－聯合」などは区別なく使われてきた。

「聯」は当用漢字表・常用漢字表にとられず、現代では「連」に書きかえることが定着している。

「同音の漢字による書きかえ」(報告)第3期国語審議会(1956年7月5日)

国語審議会は、当用漢字の適用を円滑にするため、当用漢字表にない漢字を含んで構成されている漢語を処理する方法の一つとして、表中同音の別の漢字に書きかえることを審議し、その結果、別紙「同音の漢字による書きかえ」を決定した。

当用漢字を使用する際、これが広く参考として用いられることを希望する。

別紙「同音の漢字による書きかえ」の「れ」の項を引用

【れ】

聯 → 連	連 繫 → 連 係	聯 合 → 連 合
連 坐 → 連 座	聯 想 → 連 想	聯 珠 → 連 珠
煉 炭 → 練 炭(化)	煉 乳 → 練 乳(化)	聯 邦 → 連 邦
聯 盟 → 連 盟	聯 絡 → 連 絡	聯 立 → 連 立

漢字出現頻度

漢字出現頻度数調査(4) 2022年2月 文化庁国語課

連

総合順位**165位**，出現回数70853回，出現頻度数0.138%，1位からの累積頻度数45.840%

教科書出現順位**124位**，出現回数3943回，出現頻度数0.193%

聯

総合順位**2728位**，出現回数389回，出現頻度数0.001%，1位からの累積頻度数99.515%

教科書 出現回数0回